

中国の「教育」について思うこと

3月、日本では年度の締めくくりであり、学生であれば入学準備、社会人であれば人事異動や新年度の準備で多忙な時期かと思えます。一方、中国では9月からの秋入学制度が採用されているため、遠い昔、私が広島大学に留学した際は、入学までの半年間を研究生として過ごすほかなかったです。

よりよい教育のために、子供たちを取り巻く環境や制度を整備することが重要であることは言うまでもありませんが、中国では時に子供への配慮が度を越えていることが多々あります。

先日バスの中で見た80歳くらいの老人と10歳前後の孫のやり取りです。

老人は席を孫に譲り、孫の荷物を抱えながら手に持った肉まんを、孫の口へと運び食べさせていました。そんな光景を目にして、何とも腑に落ちない思いに苛まれました。

また、日本では、小学生でも親の付き添いなく登下校するのが当たり前ですが、中国では高校生でも保護者が送迎しています。下校時刻になると、校門の前で出待ちしている保護者が並び、そのため渋滞することも多々あるのです。

一人っ子政策により、父母と両家の祖父母6人の関心が一人の子供に集まり、そういった子供は「小皇帝」(女兒の場合、小さなお姫様と言う意の「小公主」と)と揶揄されるほどです。日本では考えられませんが、我が子の大学入試付き添いを理由に、三ヶ月から六ヶ月ぐらい休暇を申請する人も珍しくありませんし、大学新入生の入学(入寮)日には、入学手続きや寮部屋の掃除・荷解き等を手伝う保護者が、大学のキャンパスにテントを張って泊り込んでニュースになるほどです。

一方で、経済と教育レベルが向上した若者を取り巻く環境は日に日に厳しくなっています。



都市部:河南省鄭州市にある中学校の校門の前。出迎えの車が多すぎるため、大渋滞。



農村部:校門の前で出迎える保護者たち、自転車・原付で混雑している。

私が大学生だった1980年代は、文化大革命(1966年~1976年、大学の入試試験が10年間中断された)の影響で大学生が激減しており、大学進学率も非常に低かったことから、「大学生=エリート」とされ、卒業後もかなり良い就職先を保証されていました。

しかし、現在は中国でも大学進学は当たり前、大学院や留学への進学も増加しており、「大学生」というブランドは薄れ、北京大学や清華大学のようなトップ大学(日本の東京大学レベル)の一部学生でさえ、就職難を迎えている状況です。その原因の一つとして、企業が求める人材レベルと彼らの能力の間にギャップがあることは否めません。

彼らはいい大学を出て専門知識は蓄えているものの、前述のように身の回りのことをほとんど保護者が世話しているため、挨拶やマナーといった一般常識に欠けており、それらやコピー・FAXの仕方等、基本的なことを一から企業は教え込まねばなりません。

我が子をよい大学、よい会社へと導きたい保護者の思いは理解できるものの、子供たちに自ら考え、自立することの重要性を教育していくことが欠けていると多々感じます。

(協)広島総合卸センター 囑託
(前)上海事務所 所長
蔡 徳栄

組合カレンダー

3月	組合行事	その他行事
15 金	平成24年度優良従業員表彰式・祝賀会(サンプラザ)	
16 土		
17 日		
18 月	正副理事長会 資材部会第2ブロック会(廣徳樓)	組合同好会《謡曲》 組合同好会《ペン習字》
19 火		連合会役員・事務局合同会議 広島商工センター地域経済サミット
20 水	春分の日 春分	
21 木		組合同好会《茶道》
22 金		交通安全街頭キャンペーン(アルパーク連絡通路)
23 土		
24 日		
25 月	理事会 資材部会第4ブロック会(八雲)	
26 火		
27 水		
28 木		
29 金		
30 土		
31 日		

4月	組合行事	その他行事
1 月	新入社員合同入社式	
2 火	新入社員セミナー 企画情報・広報委員会	
3 水		組合同好会《運動》
4 木		組合同好会《囲碁》
5 金	清明	
6 土		
7 日		
8 月		組合同好会《フラワーアレンジメント》
9 火		組合同好会《将棋》
10 水		組合同好会《和服着付》
11 木		
12 金		
13 土		
14 日		

3月20日 春分(しゅんぶん)太陽黄経0度
この日はさみ7日間が彼岸。昼夜がほぼ同じで、この後昼が長くなる。
4月5日 清明(せいめい)太陽黄経15度
清浄明潔の略。晴れ渡った空、そして地上では百花が咲き競い、咲き乱れる。
※ 予定は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。
(最新情報は、組合のホームページに掲載しています。)



射手座生まれ 11月23日~12月21日
追い風ムード。応援してくれる人も多いのでいろいろできるはず。



山羊座生まれ 12月22日~1月19日
結果を出すための最短の方法を考えましょう。効率を重視して。